

第86回 北海道地方交通審議会船員部会 議事概要

開催年月日 平成27年11月27日(金)

開催場所 北海道運輸局6F会議室

□議 題□

1. 審議事項

なし

2. 報告事項

(1) 求職情報のキオスク表示について

(2) 管内船員職業安定業務取扱状況(平成27年10月分)について

(3) 離職四法に基づく減船離職船員現況調べについて

(4) 離職四法に基づく求職者手帳発給数及び支給実績について

3. その他

情報交換

□議事概要□

1. 事務局より、求職情報のキオスク表示についての説明があった。前回の船員部会で在職中の求職登録について、「非公開を希望された場合ネット等では見られる状態にはならない」との説明をしたが、「基本的には非公開で、本人が希望した場合に個人情報非公開で登録し、キオスク端末では、名前等の個人情報は閲覧できない状態での表示となる。」と訂正説明があった。労働者委員より、在職中にも求職登録して次々渡り歩く人が出てくることを危惧する旨発言があった。平成27年10月分の管内船員職業安定業務取扱状況について報告があり、労働者委員より商船等で新規求人が増えた要因についての質問があり、事務局より7~8月に出されていた求人が期限切れになったため、再提出されたためとの回答があった。労働者委員より成立はすべて道内の会社かとの質問があった。事務局より、道内の求人に道内の求職者が成立しているが2件、道外の求人に道内の求職者が成立しているのが2件であるとの回答があった。労働者委員より、平成28年4月採用の求人に内定した場合、乗船するまでの間の生活保障はあるのかとの質問があった。事務局より、採用試験のお知らせの求人であり、生活保障はないとの回答があった。労働者委員より、来年8月採用の求人を今から出せるのかとの質問があった。事務局より、可能であるとの回答があった。使用者委員より、求職者は、半年ぐらいの間には就職できているものかとの質問があった。求職者の登録も2か月で期限切れになり、再求職する方もいるが、取り下げる方もいる。取り下げた方のその後については、不明であるとの回答があった。労働者委員より、ミスマッチの要因として経験の有無、年齢等はあるのかとの質問があった。事務局より、現在、北海道運輸局管内で未経験の求人を出しているのはフェリーだけで、内航貨物船や、タンカーは資格を持った方の求人であるとの回答があった。労働者委員より、内航経験のある求職者は少なくなっているのかとの質問があった。事務局より、資格を持っている内航経験者はいるが、ミスマッチによりなかなか成立しないとの回答があった。

2. 情報交換に入り、労働者委員より、函館地区のフェリーを使用しての自衛隊車両と隊員の輸送が10月22日から11月12日に行われたとの報告があった。労働者委員より海員組合の全国大会を11月10~12日まで新潟県で開催したとの報告があった。

3. 次回の船員部会は平成27年12月18日(金)16時00分より開催することを確認した。
(以上)